

試験研究業績（外部刊行物への発表）平成18年度

海洋環境部門

サケ・マス資源と沿岸環境：永田光博，宮腰靖之，藤原 真，安藤大成（水産孵化場），嶋田 宏，澤田真由美（中央水試），浅見大樹（稚内水試） 月刊海洋 38(9)，637-646，2006.9

Seasonal and annual changes of oceanographic condition during early ocean life of chum salmon in the coastal waters of eastern Hokkaido, Okhotsk Sea：澤田真由美，嶋田 宏（中央水試），浅見大樹（稚内水試），佐藤 一（栽培水試），宮腰靖之，安藤大成，藤原 真，永田光博（水産孵化場） NPAFC（北太平洋遼河性魚類委員会）ポスター発表 2006. 4

Distribution and growth of juvenile pink salmon in the coastal waters of eastern Hokkaido determined with otolith-marking：藤原 真，宮腰靖之，安藤大成（水産孵化場），嶋田 宏，澤田真由美（中央水試），浅見大樹（稚内水試），永田光博（水産孵化場） NPAFC（北太平洋遼河性魚類委員会）口頭発表 2006.4

Distribution and growth of juvenile chum salmon in the Abashiri Bay, eastern Hokkaido, in relation to sea surface temperature：宮腰靖之，藤原 真，安藤大成（水産孵化場），嶋田 宏，澤田真由美（中央水試），浅見大樹（稚内水試），永田光博（水産孵化場） NPAFC（北太平洋遼河性魚類委員会）口頭発表 2006.4

海底設置型ADCPによる宗谷暖流の長期連続観測：深町 康，田中伊織（中央水試），大島慶一郎，江淵直人，水田元太，吉田英雄（稚内水試），若土正暁：2006年度日本海洋学会秋季大会講演要旨集，97，2006.9

春ニシンの資源変動と海洋環境：田中伊織（中央水試） 水路新技術講演集 20，67，日本水路協会，2006.12

2カ年にわたる全道貝毒プランクトンのモニタリング調査結果…麻痺性貝毒プランクトンの時期別，海域別の出現カレンダー…：嶋田 宏（中央水試） 第16回栽培漁業セミナーテキスト，7-8，2007.1

道東海域の海況の季節変化：永田 豊，小熊幸子，博田 功，相川公洋，田中伊織，中多章文（中央水試），夏目雅史（釧路水試） 2006年度根室ワークショップ「第5回ハナサキ・プログラム・ワークショップ」開催報告書 25-31，2007.

Seasonal variation of the oceanic state in the sea to the east of Hokkaido：永田 豊，小熊幸子，博田 功，相川公洋，田中伊織，中多章文（中央水試），夏目雅史（釧路水試） Proceedings of SakhNIRO/Nemuro Joint Study on Hanasaki Crab 27-34，2007.

Seasonal variation of the oceanic state in the sea to the east of Hokkaido：永田 豊，小熊幸子，博田 功，相川公洋，田中伊織，中多章文（中央水試），夏目雅史（釧路水試） Proceedings of the 22nd International Symposium on Okhotsk Sea and Sea Ice 129-133，2007.3

Long-term measurement of the Soya Warm Current by a bottom-mounted Acoustic Doppler Current Profiler：深町 康，田中伊織（中央水試），大島慶一郎，江淵直人，水田元太，吉田英雄（稚内水試），若土正暁 Proceedings of the 22nd International Symposium on Okhotsk Sea and Sea Ice 134-135，2007.3

北海道におけるシロザケとニシンの長期的バイオマス変動：帰山雅秀，田中伊織（中央水試） 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集，p280，ポスター発表（Ⅱ），2007.3

宗谷暖流を横切って沖合の有毒プランクトンを沿岸域に輸送する一つのメカニズムのアイデアを補強しそうなデータ：田中伊織，大槻知寛（中央水試） 衛星観測システムの海洋生態系研究及び水産業の利用のための基盤技術に関する共同研究 平成18年度共同研究発表会成果報告，20-25，水産総合研究センター・宇宙航空研究開発機構，2007.3

夏季北海道オホーツク海沖合における *Alexandrium tamarense* の分布と栄養塩濃度の関係：嶋田 宏，澤田真由美，中多章文（中央水試），浅見大樹（稚内水試） 平成18年度東北ブロック水産業関係研究開発推進会議海区水産業部会・分科会報告書，2007.3

夏季北海道オホーツク海沖合における *Alexandrium tamarense* の分布と栄養塩濃度の関係：嶋田 宏，澤田真由美，中多章文（中央水試），浅見大樹（稚内水試） 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集，2007.3

トヤマエビ漁業と噴火湾底層水温：田 稔（函館水試） 第38回北洋研究シンポジウム講演要旨集，12，2007.

ホタテガイ漁業と海洋環境：奥村裕弥（函館水試） 第38回北洋研究シンポジウム講演要旨集，17-18，2007.

資源管理部門

曳網採集具の運動解析：板谷和彦（中央水試） 水産学シリーズ152巻「テレメトリー水生動物の行動と漁具の運動解析」，98-106，2006.10

サンプリングギアの効率：板谷和彦（中央水試） 水産海洋研究 70(2)，141-142，2006.5

VPAで求めた北海道北部産マガレイの資源尾数推定値の評価：下田和孝，室岡瑞恵（稚内水試），板谷和彦，星野昇（中央水試） 日本水産学会誌 72(5)，850-859，2006.9

Changes of the trophic position of the Japanese flounder *Paralichthys olivaceus* juvenile in a sandy sublittoral area in Wakasa Bay, Sea of Japan, examined by carbon and nitrogen isotope analyses. (炭素・窒素安定同位体比分析によって調べられた日本海若狭湾砂浜域におけるヒラメ稚魚の栄養段階の変化 (短報))：Hiroshi Yamaguchi (稚内水試)，N. Takai, M. Ueno and I. Hayashi Fisheries Science 72(2)，449-451，2006

"Distribution of the Steller sea lion *Eumetopias jubatus* during winter in the northern Sea of Japan, along the west coast of Hokkaido, based on aerial and land sighting surveys. (航空機調査と陸上目視観察に基づく冬季の北部日本海北海道沿岸におけるトドの分布状況)：H. Hoshino, T. Isono, T. Takayama, T. Ishinazaka, A. Wada (稚内水試) and Y. Sakurai Fisheries Science 2006 72(5)，922-931，2006.10

水産資源の持続的利用—知床半島周辺海域の漁業と水産資源(陸棚)—：石田良太郎，鳥澤 雅（釧路水試），志田修（函館水試） 月刊海洋 38(9)，626-631，2006.9

知床半島周辺海域の漁業と水産資源（沿岸）：西内修一（網走水試） 月刊海洋 38(9)，626-636，2006.9

知床半島周辺海域の漁業と水産資源（陸棚）：石田良太郎，鳥澤 雅（釧路水試），志田 修（函館水試） 水産海洋研究 70(4)，274-275，2006.11

知床半島周辺海域の漁業と水産資源（沿岸）：西内修一（網走水試） 水産海洋研究 70(4)，275-276，2006.11

移入種か、在来種か？清水港から記載された浮遊性カイアシ類の一種の導入の可能性を検証する：平野和夫（釧路水試）外 日本プランクトン学会報 54, 30-38, 2007.2

カタクチイワシの成長及び寿命の再検討：平野和夫，森 泰雄（釧路水試）外 黒潮の資源海洋研究第8号，67-78, 2007.3

北海道日本海におけるスケトウダラ稚魚に対する昼夜別音響資源調査：板谷和彦，三宅博哉（中央水試），田中伸幸（網走水試），貞安一廣，宮下和士（北大FSC） 平成18年度日本水産学会大会講演要旨集，16，2006.4

礼文島周辺の刺し網漁場におけるニシン漁獲状況と系群構成：高柳志朗，田中伸幸（稚内水試） 平成18年度日本水産学会大会講演要旨集，18，2006.4

石狩湾系ニシンの資源管理手法の検討：三宅博哉（中央水試），高柳志朗（稚内水試），石田良太郎（釧路水試） 平成18年度日本水産学会大会講演要旨集，18，2006.4

石狩湾系ニシン仔魚期の成長速度と年級群豊度の関係：石田良太郎，佐々木正義（釧路水試），高柳志朗（稚内水試） 平成18年度日本水産学会大会講演要旨集，19，2006.4

北海道周辺海域に分布するスルメイカの発生時期と群構造の検討（要旨）：坂口健司（釧路水試）外 平成18年度日本水産学会大会講演要旨集，194，2006.4

曳網採集具の運動解析：板谷和彦（中央水試） 平成18年度日本水産学会大会講演要旨集，335，2006.4

Seasonal and Annual changes of oceanographic condition during early ocean life of chum salmon in the coastal waters of Okhotsk Sea, eastern Hokkaido. (北海道東オホーツク海沿岸域におけるサケ稚魚沿岸滞泳期の海洋環境の季節変動および年変動)：M. Sawada, H. Shimada (中央水試)，H. Asami (稚内水試)，H. Sato, Y. Miyakoshi, D. Ando, M. Fujiwara and M. Nagata NPAFC ワークショップ，2006.4

Organochlorines in Steller sea lions (*Eumetropias jubatus*) from the Western North Pacific.：後藤陽子（釧路水試）外 Sea Lions of the World. Alaska Sea Grant College Program, Fairbanks., 1-11, 2006.8

近年，急激に増加した日本海ニシン資源と環境変動：石田良太郎（釧路水試），高柳志朗（稚内水試），石野健吾，瀧谷明朗，田中伊織（中央水試），渡邊良朗 水産海洋学会地域研究集会「2005/2006年の厳冬の実態と北海道における海洋環境と水産資源への影響」，22-23，2006.8

秋期北海道西岸日本海におけるスケトウダラ分布の特徴Ⅰ：鉛直分布：三宅博哉，本間隆之（中央水試），和田昭彦（稚内水試），渡野邊雅道（函館水試） 水産海洋学会発表大会講演要旨集 2006年度，64，2006.11

ミトコンドリアDNA塩基配列解読によるケガニ遺伝的変異解析：東 典子，國廣靖志，佐々木 潤（栽培水試），野澤 靖，三原栄次（稚内水試），三原行雄（中央水試），安永倫明（釧路水試），阿部周一 平成18年度日本水産学会北海道支部大会要旨集，60，2006.12

Are there three *Ammodytes* species in Japan?(日本には3種のイカナゴがいる?)：T. Yanagimoto, T. Ga and H. Yoshida (稚内水試) 平成18年度日本水産学会北海道支部大会要旨集，61，2006.12

根室海峡におけるスケトウダラ漁業と資源の現状 合意形成に向けた自主管理の評価と生態情報の重要性：石田良太郎 (釧路水試) 東京大学海洋研究所共同利用研究集会 漁業管理におけるリスク評価と合意形成のための社会経済学的アプローチ 講演要旨集, 10, 2006.12

ハンディーGPSを用いたミズダコ資源分布密度の評価方法の開発：佐野 稔 (稚内水試) 北海道GISデータベース研究会 (セミナー&マップギャラリー2006, 事例発表), 2006.12

Long-term measurement of the Soya Waor Current by a bottom-mounted acoustic doppler current profiler (海底設置型トッパー流速計による宗谷暖流の長期計測) : Y. Fukamachi, I. Tanaka, K. I. Ohshima, N. Ebuchi, G. Mizuta, H. Yoshida (稚内水試) and M. Wakatsuchi 第22回北方圏国際シンポジウム発表要旨集, 134-135, 2007.2

スケトウダラ日本海系群一仔稚魚に対する計量魚探を用いた資源調査ー：板谷和彦 (中央水試) 平成18年度水産海洋学会地域研究集会シンポジウム「水産資源の音響モニタリングに向けて」講演要旨集, 5, 2007.2

二周波計量魚探およびFMTネットによるスケトウダラ仔稚魚の分布密度の比較：板谷和彦, 三宅博哉 (中央水試), 和田昭彦 (稚内水試), 志田 修 (栽培水試), 宮下和士 (北大FSC) 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 17, 2007.3

夏季北海道オホーツク海沖合における *Alexandrium tamarence* の分布と栄養塩濃度の関係：嶋田 宏, 澤田真由美, 中多章文 (中央水試), 浅見大樹 (稚内水試) 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 2007.3

ハンディGPSプロッタを用いたミズダコ資源分布図の作成の試み (ポスター)：佐野 稔 (稚内水試), 板東忠男 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 278, 2007.3

北海道北部沿岸域におけるクロガシラガレイの年齢と成長 (ポスター)：山口浩志 (稚内水試), 室岡瑞恵, 田中伸幸 (網走水試), 村上 修 (稚内水試) 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 280, 2007.3

網口サイズと曳網速度による採集効率の変動：板谷和彦 (中央水試) 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 373, 2007.3

スルメイカ冬季発生群の2003年太平洋における分布・成長・加入：坂口健司 (釧路水試) 外 イカ類資源研究会議報告 (平成17年度・平成18年度), 80-93, 2007.2

北海道周辺海域に分布する雄スルメイカの成熟と日齢の関係 (要旨)：坂口健司 (釧路水試) 外 イカ類資源研究会議報告 (平成17年度・平成18年度), 94, 2007.2

北海道周辺海域に分布するスルメイカの発生時期と群構造の検討 (要旨)：佐藤 充 (中央水試), 坂口健司 (釧路水試) イカ類資源研究会議報告 (平成17年度・平成18年度) 95, 2007.2

採捕試料を用いた食性解析ー予報ー：後藤陽子 (釧路水試) 平成17年度 水産庁委託事業 国際資源調査等推進対策事業 トド資源調査事業報告書 独立行政法人水産総合研究センター, 28-32, 2006.9

採捕試料を用いた食性解析：後藤陽子 (釧路水試) 平成17年度 水産庁委託事業 国際資源調査等推進対策事業 トド資源調査事業報告書 独立行政法人水産総合研究センター, 111-123, 2006.9

平成18年度資源動向要因分析調査課題報告書（小課題）1060 資源動向要因分析調査 スケトウダラ太平洋系群 道東養育場におけるスケトウダラ稚魚・幼魚の分布と餌料環境：石田良太郎（釧路水試）外 平成18年度資源動向要因分析調査課題報告書，14-15，2007.3

No.120 石狩湾系ニシンの成長に関する研究：石田良太郎，佐々木正義（釧路水試）外 共同研究利用報告書，1-3，2007.3

ニシンについて：石田良太郎（釧路水試） おさかなセミナー 気候変化，海の生き物の変化パンフレット，4-5，2006.8

資源増殖部門

マツカワ：森 立成（中央水試） 水産増養殖システムアトラス 熊井英水・隆島史夫・森勝義編 恒星社厚生閣 30-31，2007.3

Aquaculture performance of triploid barfin flounder *Verasper moseri*：森 立成（中央水試），齋藤節雄（栽培水試），岸岡稚青，荒井克俊（北大水） Fish.Sci.，72(2)，270-277，2006.4

希少種マツカワにおける染色体操作育種と性統御：森 立成（中央水試） 水産育種，35(2)，151-156，2006.6

受賞者総説（水産学奨励賞） マツカワの種苗生産技術に関する研究－：萱場隆昭（栽培水試） 日本水産学会誌 72(5)，815-818，2006.9

水産研究のフロントから ー北海道栽培水産試験場ー：齊藤節雄（栽培水試） 日本水産学会誌 72(5)，983，2006.9

噴火湾におけるホタテガイ養殖の現状と適正養殖量推定のための諸課題：宮園 章（函館水試） 日本ベントス学会誌 61，45-52，2006.

利尻島，礼文島におけるリシリコンブの豊凶と海洋条件：西田芳則（稚内水試） 水産海洋シンポジウム－2005/06年の厳冬の実態と北海道海域における海洋環境と水産資源への影響－講演要旨集，12-13，2006.8

北海道北部沿岸におけるアマモ類の分布の特徴：赤池章一，合田浩朗（稚内水試） 平成18年度日本水産学会北海道支部大会講演要旨集，63，2006.12

北海道南部太平洋におけるケガニの資源管理：佐々木 潤（栽培水試） 日本甲殻類学会第44回大会講演要旨集，2006.

北海道・東北海域の音響モニタリング スケトウダラ太平洋系群：志田 修（栽培水試） 水産海洋学会地域研究集会「水産資源の音響モニタリングに向けて」講演要旨集，2006.

ホタテ稚貝のトリグリセライド(TG)含有量の生理指標性(2)；ホタテ稚貝のTG含有量と乾出ストレス耐性との関係：宮園 章（函館水試） 平成18年度日本水産学会大会講演要旨集，99，2006.4

コノハクラゲ (*Eutima Japonica*) 共生のホタテガイ稚貝への影響：馬場勝寿（函館水試） 平成18年度日本水産学会大会講演要旨集，131，2006.4

LC-MS/MS analysis of lipophilic toxins in Japanese Dinophysis species : 宮園 章(函館水試) PICES 15 proceeding in Yokohama Jun 30, 3235, 2006

今 ナマコを考える 一種苗生産技術の現状と問題点ー : 酒井勇一, 近田靖子 (栽培水試) 平成18年度育てる漁業研究会講演要旨, 33-44, 2007.1

DHA要求に着目したマガレイの白化防除 : 佐藤敦一 (栽培水試) 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 2007.3

マガレイの形態異常に及ぼす餌料中DHA/EPA比の影響 : 佐藤敦一 (栽培水試) 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 2007.3

ニシン風蓮湖系群の仔稚魚の分布と成長 : 堀井貴司, 角田富男 (釧路水試) 外 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 77, 2007.3

ニシン風蓮湖系群の人工種苗の放流効果 : 堀井貴司 (釧路水試) 外 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 77, 2007.3

北海道の日本海で放流した石狩湾系ニシン種苗の未成魚期における回遊範囲 : 伊藤慎悟, 中島幹二 (稚内水試) 外 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 278, 2007.3

ホタテガイ養殖漁業の変化 : 宮園 章 (函館水試) 第38回北洋研究シンポジウム講演要旨集, 13-14, 2007.

噴火湾におけるホタテガイ養殖における採苗の豊凶と環境および母貝の成長不良の関係 : 馬場勝寿 (函館水試) 第38回北洋研究シンポジウム講演要旨集, 16, 2007.

Occurrence and detrimental effects of the bivalve-inhabiting hydroid *Eutima Japonica* on juveniles of the Japanese scallop *Mizuhopecten yessoensis* in Funka Bay, Japan: relationship to Juvenile massive mortality in 2003 : 馬場勝寿 (函館水試) Mar Biol DOI 10.1007/s00227-007-0636-x

利尻島種富で2004年に出現した海藻 : 川井唯史, 赤池章一 (稚内水試), 佐藤雅彦, 阿部剛史, 四ツ倉典滋 利尻研究 26, 31-34, 2007.3

水産工学部門

北海道における漁獲試験結果に基づく魚礁性の定量化とその考察 : 山内繁樹(中央水試) 水産工学 43(2), 151-159, 2006.11

Ecological significance of leaf litter that accumulates in a river mouth as a feeding spot for young cresthead flounder (*Pleuronectes schrouki*) : 櫻井 泉 (中央水試) Bull.Jan.Soc.Fish.Oceanogr. 70(2), 105-113, 2006.

ソリネットを用いたハスノカシパンの駆除試験 : 櫻井 泉 (中央水試) 平成18年度日本水産学会大会講演要旨集, 12, 2006.4

間隙水中の溶存硫化物がアサリのろ水活動に与える影響 : 福田裕毅 (中央水試) 平成18年度日本水産学会大会講演要旨集, 101, 2006.4

葉上動物によるフシスジモク幼胚の食害：金田友紀（中央水試）平成18年度日本水産学会大会講演論文集, 115, 2006.4

魚礁性指数導入による魚礁性の評価：山内繁樹（中央水試）平成18年度日本水産学会大会講演論文集, 130, 2006.4

コンクリート構造物による魚類の蝸集と範囲：山内繁樹（中央水試）土木学会豊かな沿岸を造る生態系コンクリートシンポジウム論文集 146-151, 2006.11

魚礁性の定量化に関する考察：山内繁樹（中央水試）平成18年度日本水産工学会学術講演会論文集, 51-54, 2006.

ホンダワラ幼胚の食害と減耗防止技術開発：金田友紀（中央水試）平成18年度日本水産工学会学術講演会講演論文集, 91-94, 2006.6

ガラモ場が持つ魚類への餌料供給機能の定量評価：櫻井 泉（中央水試）平成18年度日本水産工学会学術講演会論文集, 119-122, 2006.6

Genetic analysis for reproduced contribution of released hatchery-produced abalone.：干川 裕（中央水試）PICES 15TH Annual Meeting, 2006.10

アワビ人工種苗の再生産—大分県津久見湾と北海道忍路湾における解析事例—：干川 裕（中央水試）東大海洋研究所シンポジウム「浅海資源の管理と増殖の現状と課題」要旨集, 15, 2006.12

ホタテ貝殻を利用した漁場造成技術開発試験：櫻井 泉（中央水試）第11回北日本ベントス談話会講演要旨集, 6,

アサリのろ水活動に溶存硫化物が与える影響：福田裕毅（中央水試）第11回北日本ベントス談話会講演要旨集, 7,

森林が河口域の水産資源に及ぼす影響：櫻井 泉（中央水試）平成18年度網走根室地方管内地域課題検討会及び研修会要旨集, 1-9,

カレイ稚魚による森林起源有機物の利用：櫻井 泉（中央水試）平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 350, 2007.3

加工利用部門

市販イカ内蔵ミールのクロソイ稚魚用飼料としての有効性：佐藤敦一，藤岡 崇（栽培水試），信太茂春（釧路水試）日本水産学会誌 72(3), 401-407, 2006.5

生鮮サンマの品質評価：辻 浩司，野俣 洋，臼杵睦夫，金子博実（釧路水試）外 平成18年度水産利用関係試験研究推進会議利用加工技術部会研究会, 16-17, 2006.11

塩水ウニの菌叢変化と品質保持について：三上加奈子，木村 稔（中央水試），湯本 勳（産総研），笠井久会，吉水 守（北大院水）平成18年度日本水産学会北海道支部大会講演要旨集, 89, 2006.12

ホッコクアカエビの死後変化について：木村 稔，三上加奈子，阪本正博（中央水試）平成18年度日本水産学会北海道支部大会講演要旨集, 90, 2006.12

アルギン酸オリゴ糖修飾魚肉の製造過程における臭気変化とその制御：武田浩郁（釧路水試）外 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集，145，2007.3

鯨の種類及び捕獲海域別の赤身肉栄養成分調査：佐藤暁之，辻 浩司，金子博実，野俣 洋（釧路水試）外 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集，145，2007.3

低温貯蔵中の生鮮秋サケの品質評価：辻 浩司，野俣 洋（釧路水試）外 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集，154，2007.3

生鮮サンマの品質評価について：辻 浩司，野俣 洋，佐藤暁之，金子博実（釧路水試）外 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集，154，2007.3

低温貯蔵による塩水ウニの腐敗防止策について：三上加奈子，木村 稔（中央水試），湯本 勳（産総研），笠井久会，吉水 守（北大院水） 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集，156，2007.3

給餌飼育で毒化したホタテガイの麻痺性貝毒成分組成：木村 稔，嶋田 宏，三上加奈子（中央水試） 平成19年度日本水産学会春季大会講演要旨集，160，2007.3

アイヌワカメ及びアイヌワカメ抽出物飼料添加が採卵鶏の免疫応答に及ぼす影響：菅原 玲，宮崎亜希子（釧路水試）外 2007年日本家禽学会春季大会講演要旨集，34，2007.3

サイレージ貯蔵条件による貯蔵中のオリゴ糖等生成技術の開発：小玉裕幸，福士暁彦（中央水試） 水産バイオマスの資源化技術開発委託事業報告書，47-52，2007.3